

“私たちの供給する商品を中心に
家族の団らんがはずむこと”を
めざします。

組合員数 270,557世帯
県内全世帯に対する加入率 57.1%
一人平均出資金額 19,030円 (7月16日現在)

にじのわ

8月 320号 3回

発行 生活協同組合 コープみやざき 理事会
所在地 〒880-8530 宮崎市瀬頭2丁目10番26号
電話 (0985)32-1234 FAX(0985)32-3355
ホームページアドレス <https://www.miyazaki.coop>

先日、お友達からメダカの卵をいただきました。ところが、10日経っても生まれてきません。残念です。お友達のところでは生まれたメダカを持ってきてくれました。難しいですね。これから、メダカを大切に育てたいとがんばっています。生き物がいると、自分の生き生きした気分になりますよ。

次男が5年ぶりに帰省します。家族全員で帰ってくると聞いて、本当に嬉しくなりました。きれいに掃除して、おいしいものを食べさせて、どこかへ遊びに連れて行くことと色々考えています。忙しくなりそう



（左から）お子さんの有紗ちゃんと圭悟くん

コンピニで買い物をする時、よく募金箱を見かけます。お釣りの端数は入れるようにしています。なんとなく気分がいいものです。なにかの役に立ったかなあって。復興・平和への思いを強くします。

猛暑で体調を崩さないように注意しましょう。わが家には、19歳のニャンコと14歳のワンコがいます。彼らは毛皮をまとっているの

先日コープクイズで当選した500円分の商品券で娘（小学1年生）と息子（3歳）の2人で協力して（母も手伝いつつ）、好き

復興・平和への思いを強く
延岡市の組合員さん (60代)

わかめスープのそうめん
延岡市の組合員さん (40代)

思い出が
どんどん増えますよ
宮崎市の M・I さん (50代)

配達トラック 輪止めの取り組み

雨の日でも輪止め
宮崎市 H・U さん
雨の日でも丁寧に輪止めをして、安全確認をされている姿をよくお見掛けします。本当に素晴らしいです。ありがとうございます!!



乗車する前、左回りで輪止めを取り安全確認をする地域責任者の橋晋太郎

トラックを駐停車させる場合には、安全を確保するため、輪止めをするようにしています。

「これからも安全運転を
実践していきます」
宮崎東支所 地域責任者 橋晋太郎

入協当初から、輪止めをすることで安全を創り出すことができると教えていただきました。今ではプライベートの運転時でも車の周りをつ



乗車する前、左回りで輪止めを取り安全確認をする地域責任者の橋晋太郎

トラックの前方には、運転席から
見えない部分＝「死角」があります

下の写真の三角部分については、運転席に乗車した際、直接見ることができません。乗車前に車体下部を見ることおよび乗車後にアンダーミラー（左側の丸いミラー）を確認し、極



下の写真の三角部分については、運転席に乗車した際、直接見ることができません。

それがいつからだったのか、なにがきっかけだったのか、全く思い出せないのですが、小学4年生の時の担任の先生と年賀状のやり取りをしていました。その先生は、新卒の先生で突然生徒の家を訪ねたり、訪ねた先で夕飯を食べられたりと、とてもフレンドリーな先生でした。

しるべ

不具合のある所は、放っておかず 早めに点検してもらいましょう!

台風が来てから雨戸を新しくしました

築年数の経っている家で、これまでは雨戸の出し入れを1人ではできず、人の助けを借りていました。このたび、木製の雨戸を軽い雨戸に替えていただいたので、これなら1人で開け閉めができそうです。これまで台風の予報が出るたびに心配しなければならなかったわが家でしたが、これで安心して住めるなど嬉しく思っています。ありがとうございます。

宮崎市の組合員さんより

台風が発生してから依頼されても間に合いません。事前の備えが大切です。



壊れたままにしておくと、思いがけず他のところまで被害が進行していたということもあります。大切なお家を長くお使いいただくためにも、適切な補修をされることをおすすめいたします。

●●● 暮らしの豆知識 ●●●

危険!! 濡れた瓦は滑ります!



雨上がりのまだ瓦が濡れている時に屋根に登るのはとても危険な行為です。実際、職人さん達にお聞きすると、濡れている屋根には絶対登らないと言われます。地下足袋を履いていても滑りやすいのに、運動靴で屋根に登っている素人の方を見ると身震いがするとも言われます。これから大雨や台風のシーズンを迎えますが、屋根の上は危険地帯という認識を持ち、安易に屋根に登ることは避けられることをおすすめいたします。

お問い合わせ・お申し込みは、**住宅センター**
県内全域 電話 0985-29-5800
県北 電話 0982-33-6215
県南 電話 0986-23-4416
営業：月曜～土曜 9:00～17:50

ふだんの暮らしの中で、家の掃除や草取りなど「お困りごと」ありませんか? お困りの際は『よろずサービス』にお電話ください

「よろずサービス」はお困りごとの際に**組合員さん同士で**たすけあうサービスです。

とてもきれいになりました
年を重ねて、自分で床掃除や台所の掃除ができなくなり困っていました。よろずサービスにお願いして、とてもきれいになり、気持ちよく過ごすことができています。

依頼料について

最初の1時間：1500円からスタートです。
※最初の1時間は固定になります。この料金の中に『生協手数料』が200円含まれています。1時間を超える場合、30分毎に600円ずつ加算されますが、この中に『生協手数料』が100円含まれています。また、支援者の自宅から依頼者の依頼場所までの距離が『12km以上』ある場合、1kmにつき25円の交通費が発生します。
(例) 依頼者の依頼場所まで15kmの距離がある場合
15km - 12km = 3km : 3km × 25円 = 75円 : の交通費が加算されます。
交通費がない場合
1時間30分 ⇒ 2100円
2時間 ⇒ 2700円
2時間30分 ⇒ 3300円 となります。

支援いただける
組合員さんも
随時募集しています

○ご自身の空いた時間に何かお役に立ちたい
○これまで培った経験を活かしたい
○「このままじゃいけない」という方
多くの組合員さんが支援者として活躍されています。支援していただいた際は、支援料をお支払いします。年齢は問いません。支援希望の方は下記の電話番号へまずはお電話ください。

ほかにも、こんな相談・依頼がありました!

- ・草取り
- ・お墓の掃除
- ・家の掃除(窓ふき・水まわりなど)
- ・旅行などで留守の際の愛犬の散歩(室内犬は支援できません)
- ・産前産後の身のまわりの世話
- ・花の水やり

お問い合わせ：よろず専用電話 0985-32-4622
メールアドレス yorozu@miyazaki.coop

『暮らしの交流会』補助制度のご案内

組合員さんお1人につき、年1回500円を上限に、組合員さん同士の交流を応援する制度です。交流会で話題になったことを報告書にご記入いただくことで、組合員さんの声を生協の事業運営に生かしています。

例えばこんな交流で使われています

お母さんとお茶会	PTAなどの懇親会
お友だちとのランチ	サークルの食事会
ご近所・職場の歓迎会、送別会	

◆交流する組合員さん同士は、どんな関係でもOKです。
・共同購入のグループ・職場・ご近所さん・お友だち・親戚など。
組合員さん2名以上からになります。
・生協の組合員さんが2名以上いる場合、組合員さん以外の人が参加してもOK! (ただし、補助は組合員さんに対してのみです)
◆交流会が決まったら、まずは申請書を取り寄せましょう。
・請求番号[370838]番で注文できます。また、店舗のサービスカウンターでも受け取れます。

2023年度分は、2024年3月31日までに開催された交流会が対象です。
お問い合わせは、総務部 電話 (0985) 32-1234

コープクイズ

地域責任者はトラックを駐停車させる場合、安全を確保するため、をします。
① 輪止め ② くらり止め ③ 足止め

●応募方法 しめきり 8月末日提出分まで
★回答用紙を切り取り、必要事項を記入して、地域責任者、またはお店のサービスカウンターでお渡しください。はがき(宛て先〒880-8530 コープみやざき にじのわコープクイズ係)、インターネット(<https://www.miyazaki.coop>)での応募も可。インターネットでの応募の際は、お問い合わせ→クイズ・クロスワードへ必ずむか、下のQRコードから応募してください。携帯メールからでも応募できます。
①お名前 ②組合員番号 ③電話番号
④クイズの答え ⑤希望賞品 ⑥なんでもメッセージを書き込んでください。写真付きでのおたよりもお待ちしています。
★なんでもメッセージには、「この商品、こんなふうに使っています」「私のちょっとした工夫」「生協の商品・サービスでよかったこと、提案・要望・意見」、イラスト、「秋の思い出」などをお待ちしています。
★年代はご登録の情報に基づいて掲載いたします。
★正解者の中から、抽選で200人に
A. コープみやざき商品券(500円)、
B. かんたん料理集④(735円)をさしあげます。
当選者の発表は、賞品の発送をもって発表させていただきます。

コープクイズ 2014号(6月分)の答え
☆答え①②③
☆応募総数…704通 ☆正解者数…696通

8月にじのわ
コープクイズ
→総務部(8月末日切り)

市・町・村 (受取場名)
氏名 _____ (組合員番号)
(TEL) _____ 受付サイン _____

※メッセージを紙面等で紹介する場合があります。その場合写真や名前、年代掲載にご協力いただけます。○を願います。(写真と名前可・名前可・イニシャル可・名前不可/年代不可)

平和な世界を子どもたちに 組合員さんの「平和のメッセージ」

6月2回のにじのわで平和のメッセージを募ったところ、多くの組合員さんから声をお寄せいただきましたので、一部ご紹介いたします。ご自身のつらい体験や平和への強い願いを届けてくださったみなさま、ありがとうございました。



長崎県 平和の祈念像



広島市 原爆の子の像

「平和の活動支援募金」のご協力をお願いします

ご協力いただいた募金は、「沖縄戦跡・基地めぐり」・「ピースアクション in ヒロシマ・ナガサキ」・「宮崎原爆被害者の会」などの活動資金の一部として大切に使用させていただきます。

募金期間：8月4回（321号）まで

募金方法：注文番号 **625** 番で1口100円から募金ができます。

お店のサービスカウンターにも8月31日(木曜)まで募金箱を設置しています。

戦争の火力でCO₂の増え方がどれほど多くなっているでしょうか。木は緑の時はH₂Oを出し、枯れたらCO₂を放出するとか。戦争って誰のために何のためにする行為なのでしょう。お互いに少しずつ譲り合い、助け合うことはできないでしょうか。ガレキ化したテレビ画面はもう見たくありません。

(1936年生まれさん)

毎年この特集に投稿させていただいている者です。戦争体験者の祖父母は他界し数年がたちますが、子どもの頃からそれぞれの戦争中の話（祖父からは戦地での話、祖母からは銃後延岡の話）聞いて育ちました。これを生かせないかと、一昨年、地元新聞に祖父母から聞き、覚えている内容をまとめ投稿しました。担当の記者さん「『今のうち』がとても大切になってきます」とおっしゃっていました。年々、先の大戦でご苦労を重ねた方々も少なくなってしまう中、誰が後世につないでいくのか？とても大切な取り組みだと思います。

(しいちゃん)

政治のことはよく理解できないが、言葉がある現代でなぜ話し合いできないのだらう。戦争で戦うのは私達女性にとって大事な夫であり、息子であり孫であり恋人であり友人である男性なのだ（女性もいるかもしれないが）。女性が声を大にして戦争反対の声をあげるべきではないのか！

世界中の人は皆「地球人」なのだから、子どもたちまで巻き込む戦争はだめだ！！

(税田幸代さん)



亡き父の位牌を改めて見てみました。ちょうど、終戦の年の2月に戦死いたしております。あと半年も生きのびていたらと、今更ながら残念です。でもこのような想いをされている方は数多いことだと思います。失うものの余りにも多すぎることを、それを引きずり抱えて何十年も生きてきて、未だ核だの何だのと騒がなければならぬなんて人間としての性なのか残念でなりません。悲惨な状況が続く中、取り返しのつかないことはもう目前に迫っていると思います。この地球が次世代までもその後々までも存在しますことを願っています！

(宮田佐智子さん)

この世に生を受けて一番幸せなことは、戦争のない生活ができることだと思います。未だにロシアによるウクライナへの侵略など中止になりそうもありません。本当に理解できません。私は、父が戦争に行き4歳の時に死亡しました。私のような思いは世界中の人々にしてほしくないとも思っています。まずは身近な子ども・孫・知り合いの人たちに平和の大切さを話しています。

(日南市 H・Rさん)

私は昭和18年に、中国で生まれました。昭和20年に敗戦となり、即引き上げるようにと指示、残る人は残ってもいい、子どもは中国人に預けてもよいとのことになり、両親は2歳と3カ月の乳飲み子を抱え、着の身着のまま、列車で2カ月、船で1カ月かけ日本へ帰ってきたとのこと。私は栄養失調で死にかけ、一緒に引上げ中の医師からビタミン剤の注射を打ってもらい、ガリガリになりながらも必死で連れて帰ってもらいました。両親に感謝です。どんなに話しても語りつくせないと思っていました。

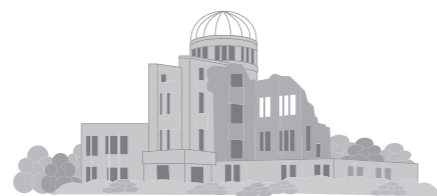
(遠矢有子さん)

時代とともに、語り部の方が少なくなっているようです。実体験された方々の生の声を聞く機会がなくなっていくますね。「戦争を知らない子どもたち」という歌がありますが、今の子どもたちは公共の電波などで戦争を知る（知っている）ということでしょうか？

(N・Tさん)

私は、9歳の時、広島で被爆いたしました。原爆ドームより西へ1.5kmの所に住んでいました（広島市中区弥生町）。母・姉・祖父母を亡くしました。母は崩壊した家屋の下敷きになり、上半身は見えているが下半身は身動きが取れず、私と兄に「はやく園子を連れて逃げなさいっ！」と。姉は囲いの中が、「開けてー！」と叫んでいました。祖父母は、お骨を探し出すこともできませんでした。私と兄が逃げる後姿を、母はどのような想いで見ていたのでしょうか…火が迫ってきたときは…？姉にどんな言葉をかけてあげていたのでしょうか？私たちの生あるうちに皆さんに伝えたいです。

(中津園子さん)



主人の兄は20歳で戦死しました。ある年に、その地へ行き、お寺の方に案内してもらうことができました。麦秋の美しい土地でした。今、平和で生きていけるのも兄たちが見守ってくれているからだ強く思ったことを覚えています。これからもずっと見守ってください。毎朝お茶とご飯を供える度、平和を祈ります（合掌）。

(T・Kさん)



私が生まれ育った延岡市は旭化成があったせいか、昭和20年6月29日、小学校2年生の時、空襲にあい、焼夷弾が雨のように落ちてきた。わが家の庭に掘った防空壕は大きな爆弾が道路に落ちたとき、壊れてきたので、そこを出て2〜3里くらい先にある山の中に掘ってある市民が入る大きな防空壕に走って逃げた。真っ赤になった町を見た。朝方、火もなく敵機もいなくなったので、皆、わが家に帰った。全て焼け野原で、どこがどこだか全くわからなかった。B29の焼夷弾で一夜にして焼け野原となり、即死者130人、被災者は当時の人口の約25% 1万5232人と記録されている。途中で死人を飛び越えたらその死んだと思っていた人が生きていて、私の足首をギョウツと握った。あの怖さは今でも忘れられない。またその頃子どもたち5〜6人で川で泳いでいたら、低空飛行してきたB29が私たちを狙って機銃掃射してきた。水しぶきの柱が何本も立って生きた心地もなく、6年生が「橋の下に逃げろ！」と叫んだので、橋の下まで必死に逃げた。その時、私の友達に弾が当たり、水は真っ赤になった。かなり低空飛行をしていたので、パイロットが、鼻が高く魔法使いの婆さんのように見えたのまで覚えている。あの頃は生きた心地のしない、怖い怖い毎日だった。

授業中も空襲警報が鳴るとグラウンドの角っこに造ってある防空壕へ皆走っていき、勉強どころの沙汰ではなく、防空頭巾を夏でもかぶり大変な毎日だった。

(堀順子さん)

※1 建造物などに着火させて焼き払う目的で使う投下爆弾や砲弾
※2 1里は約3.9km

戦争はどういう言い訳・定義づけをしても、無差別大量殺人が認められる異常な世界であり、最大の環境破壊であり、個人の尊厳が無視される最悪な人権侵害以外の何物でもない。為政者たちは北朝鮮のミサイルや、中国やロシアの脅威を誇張して庶民の不安感をあおり、戦意を持たせようとする。その手に乗ってはいけない。戦争をするということは、大切に育てた子どもたちが兵士となり武器を持つて殺し合うことだ。そして死んでいくことだ。核を使用すれば人類は滅亡することだ。もつともつと命のことを考えて、平和について議論しよう。

(昭和のミニトマトさん)

私の心に残った平和の本・映画・歌

心に残った本

「**ぼくのかげがきこえますか**」

著者 田島征三／童心社

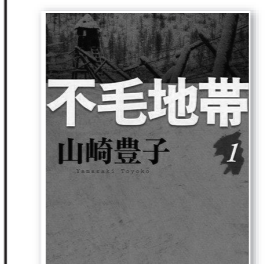


いろいろ3所の戦争で双方の戦死者、残された人々の悲しみが痛いほど心に刺さる本です。読むたびにいろいろ考えさせられます。みんなが悲しみます。

(1936年生まれさん)

「**不毛地帯**」

著者 山崎豊子／新潮文庫



戦争中、大本営の作戦参謀であったことからシベリア捕虜となり11年間に及ぶ過酷な強制労働させられ、日本に戻り、その後の経済社会を担っていく壮大な話です。本の前半には、捕虜としてロシアの極寒の地で重労働を課せられていたことや、食事までもとに与えられなかったことなど、戦争が生んだ悲劇が書かれていました。私が子どもの頃シベリア抑留されていたという人も周りにはいました。耐え難い苦勞を乗り越えてこられたのだらうと今更ながら尊敬します。

(宮崎市 H・Mさん)

心に残った映画

「**TOMORROW明日**」

主演 桃井かおり／監督 黒木和雄

戦後、えびの市で中学時代を過ごされた黒木和雄監督の名作です。1945年8月9日の長崎に原爆が投下されてしまったが、その前日から当日のわずか24時間を描いた作品。投下されることを知らずに懸命にその日を生きた名もなき人たちの姿が胸を打つ。明日出征する青年とその可憐な妻との美しい初夜、10代の若者達の恋、主人公(桃井かおり)が実家で出産し朝日を浴びたわが子を愛おしそうに見つめる優しい笑顔、ケンパで無心に遊ぶ子どもなど、通勤、通学、買い出しなどの客を乗せていつものように動く市電。そこにひと筋の光が！悲劇は1ミルも見せないが、この善良な市民に明日が来なかったことに慟哭した。

(昭和のミニトマトさん)

「**7月4日に生まれて**」

主演 トム・クルーズ／監督 オリバー・ストーン

1946年7月4日アメリカの独立記念日に生まれた愛国心に燃える少年が、海兵隊員となりベトナム戦争に従軍。下半身不随となり車椅子で故郷に帰るが、英雄扱いされたのは最初だけで仕事もなく結婚もできない過酷な現実に出会う。それまでは反戦運動に心頭していた弟を批判していたが、次第に反戦運動に身を投じていく反戦映画。

(税田幸代さん)

心に残った歌

「**長崎の鐘**」

作詞 サトウハチロー／作曲 古関裕而

長崎医大に勤務していた永井隆博士は、朝、奥様の手作り弁当を持って「いつてらっしやーい」と送り出され、その後原爆投下。家に帰ると、奥様が玄関先で倒れて亡くされていたのです。そばに銀のクスリがありました。その後、永井博士は2人の娘さんを育てながら自らも被爆した体で患者の治療に当たり、昭和26年43歳で亡くされました。

この歌を歌ったり、聞いたりするたび、涙が出てなりません。特に2番の歌詞です。

(遠矢有子さん)

※『長崎の鐘』は医師・永井隆の随筆「長崎の鐘」をモチーフとして作詞されました。